

高校生 なるほどアイデア コンテスト2018



実施報告書

大分大学経済学部 高大接続教育室

目 次

「高校生なるほどアイデアコンテスト 2018」を終えて.....	p. 1
コンテストの実施要項	p. 2
応募状況	p. 3
コンテストの結果	p. 4
データで見るコンテストの概要	p. 5
作品紹介	
グランプリ	p. 7
大分県教育委員会教育長賞	p. 8
大分合同新聞社賞	p. 9
大分大学経済学部 100 周年記念事業実行委員会委員長賞 ..	p.10
大分大学 COC+賞	p.11
優秀賞	p.12
奨励賞	p.13
努力賞 (2 作品)	p.14
その他	p.16
審査講評	p.17

■「高校生なるほどアイデアコンテスト 2018」を終えて

実行委員長 小笠原 悟（大分大学経済学部教授）

今回で 14 回目となった「高校生なるほどアイデアコンテスト 2018」では、2022 年に 100 周年を迎える本学経済学部同窓会「^{しわすかい}四極会」の特別協賛もいただき、地元大分県をはじめ、宮崎県、福岡県、愛媛県の 21 校から 811 件にのぼる応募がありました。その中から最終審査に残った 10 組のうち 9 組*の作品が、審査会での発表・審査を経て、グランプリをはじめ各賞に選ばれました。応募してくれた高校生のみなさん、またご指導してくださった先生方におかれましては、誠にありがとうございました。

近年、高校の授業でもアクティブ・ラーニングが取り入れられるようになり、高校生のみなさんは日頃から自ら考え、対話など通じて能動的に学ぶことの大切さを学んでいると思います。そこでは地域社会の問題や日常生活における課題に関心を持ち、その解決に積極的に取り組んでいるみなさんもいるでしょう。

こうした取り組みの成果はコンテストの応募作品の中にも多くみられました。最終審査に残った作品では、与えられたテーマについて問題意識を持ってしっかり取り組んだことがうかがわれ、高校生らしい観点から様々なアイデアが紹介されています。グループのみならず個人で応募した作品も多くみられましたが、普段から周囲の問題に関心を持ち、仲間同士で話し合ったりしながら物事をじっくり考える習慣が身についているように窺われるものでした。

今、日本の社会は大きく変化しようとしています。グローバル化や高度情報化の進展で、世界の出来事を瞬時に知ることができるようになり、世界のどこでもコミュニケーションがとれるようになりました。また、AI や IoT など技術革新によってわたしたちの生活は非常に便利になってきました。しかし、その一方では技術の進歩の恩恵を受けることがむずかしい人々もいます。また、少子高齢化、貧困、地方の過疎化、待機児童など様々な社会問題も存在しています。便利さを求めるだけでなく、困っている人はいないか、改善が必要な問題はないか、など幅広い関心を持つことが大切になっています。

今回コンテストで入賞したみなさんには、今後も様々な問題に対して視野を拡げ、自発的に解決策を探ろうという意識を持ち続けてほしいと願います。また、惜しくも入賞できなかった、あるいは応募しなかったみなさんには本報告書を参考に、次回のコンテストにチャレンジしていただきたいと思っています。

※ 1 組は都合によりやむを得ず審査会を欠席

■ コンテストの実施要項

高校生なるほどアイデアコンテスト（通称「なるコン」）では、2005年度開催の初回以来、全国の高校生を対象に、ユニークなビジネスアイデアや地域づくりプランなどを募集してきました。通算14回目となる「なるコン2018」は、以下のような要領で実施されました。

応募期間	平成30年8月20日(月)～9月13日(木) ※締切日必着
最終審査会・表彰式	平成30年11月4日(日)大分大学にて
応募資格	高校生(個人または5名以内のグループ)
テーマ	以下の3つから1つを選択 ※指定したテーマやその趣旨に沿っていない内容での応募作品は審査対象外
	<p>① 楽しく分かりやすい学校教育 何のために勉強するのだろうか？ わかっているつもりだけれど、押しつけられる勉強は嫌だし、やっぱり勉強はつらい。 そんな君でも自発的に勉強するような教材、みんなといっしょに楽しく分かりやすい授業や教育方法を考えてみましょう。</p> <p>② 介護に役立つアイデア・サービス 高齢化が進む中、介護を必要とする人が増える一方で介護する人の数が不足しているといわれています。介護ロボットの導入や外国人介護士の受け入れなどが提案されていますが、これ以外にも様々な介護問題があり、介護する人もされる人もたいへんな状況になりつつあります。こうした課題に対処するために、私たちの身近なところで介護に役に立つ商品やサービスを考えてみましょう。</p> <p>③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし みなさんの回りには、いつも見ているから気にとめないものや、こんなものやサービスがあったらもっと便利になるのになあとと思うことはありませんか？ 身近に存在する地域のもつ資源を活用することで、新しいものや考え方を生み出しませんか？ そうすることで地域の特徴をこれからも継承し続け、さらによりよい未来を作っていきましょう。</p>
応募方法	「応募用紙」に必要事項を記入し、「応募用紙提出票」を添えて、送付または持参
主催	大分大学「高校生なるほどアイデアコンテスト2018」実行委員会 (大分大学・大分県教育委員会・大分合同新聞社)
後援	大分県商工会議所連合会 NHK 大分放送局・OBS 大分放送・TOS テレビ大分・OAB 大分朝日放送・エフエム大分
特別協賛	四極会(大分大学経済学部同窓会)

募集チラシ



応募用紙



■応募状況

今回は、4 県 21 校から 811 件（前回：1,168 件）の応募がありました。受付後にチェックを行い、テーマの趣旨に沿っていない等の理由で審査対象外と判断された 112 件を除いた 699 件の作品を対象に、1 次審査が行われました。

【高校別（応募件数順）】

	都道府県	高校名	応募総数		審査対象件数		
			(件)	(人)	1 次	2 次	最終
1	大分県	大分県立大分商業高等学校	229	231	187	8	1
2	大分県	大分県立佐伯豊南高等学校	150	152	139	1	
3	大分県	大分県立別府翔青高等学校	81	81	59	4	3
4	宮崎県	新宮崎県立妻高等学校	80	80	78		
5	大分県	大分県立情報科学高等学校	71	71	70	2	
6	愛媛県	愛媛県立今治北高等学校	42	74	29	1	
7	宮崎県	宮崎県立都城商業高等学校	38	46	37	3	
8	大分県	大分県立日出総合高等学校	35	35	25	1	
9	宮崎県	宮崎県立宮崎商業高等学校	25	30	23	2	
10	宮崎県	宮崎県立延岡商業高等学校	10	10	9	2	
11	愛媛県	愛媛県立松山商業高等学校	9	15	6		
12	大分県	大分県立日田三隈高等学校	7	9	7		
13	大分県	大分県立宇佐産業科学高等学校	7	7	7	1	1
14	宮崎県	宮崎第一高等学校	7	30	3		
15	大分県	大分県立由布高等学校	6	16	6	2	
16	宮崎県	宮崎県立日向高等学校	4	11	4	2	2
17	愛媛県	愛媛県立西条高等学校	4	14	4	3	1
18	大分県	大分県立大分南高等学校	3	3	3		
19	大分県	日本文理大学附属高等学校	1	4	1		
20	愛媛県	愛媛県立土居高等学校	1	3	1	1	1
21	福岡県	福岡雙葉高等学校	1	4	1	1	1
合 計			811	926	699	34	10

【都道府県別（応募件数順）】

	都道府県	応募校数	応募件数	応募人数	1 次	2 次	最終
1	大分県	10	590	609	504	19	5
2	宮崎県	6	164	207	154	9	2
3	愛媛県	4	56	106	40	5	2
4	福岡県	1	1	4	1	1	1
合 計		21	811	926	699	34	10

■コンテストの結果

最終審査では10組(10作品)を対象に審査し、各賞を決定しますが、今回は最終審査当日、1組が都合によりやむを得ず欠席したため、受賞は9組(9作品)となりました。

また、応募作品の20件以上が1次審査対象作品となった9校に学校協力賞をお贈りしました。

グランプリ (1点)	
bathbam ～湯の花バス～	大分県立別府翔青高等学校 片木 美優
大分県教育委員会教育長賞 (1点)	
西条市市之川産輝安鉦 ～市之川産輝安鉦の新しい価値を創造～	愛媛県立西条高等学校 「商業研究部」 (村上 千愛, 近田 愛海, 佐伯 風花)
大分合同新聞社賞 (1点)	
多国籍レストラン ～Diversity 別府～	大分県立別府翔青高等学校 日淺 優香
大分大学経済学部 100周年記念事業実行委員会委員長賞 (1点)	
これ一つ、どこでも誰もが安心	大分県立別府翔青高等学校 三浦 里芳
大分大学 COC+賞 (1点)	
観光客の満足度 UP 福岡市のお・も・て・な・し ～ゴミ箱編～	福岡雙葉高等学校 ほか 「男女共学」 (木村天音, 梅崎 萌, 吉田遥希, 大浦啓人)
優秀賞 (1点)	
メリットダラケ!! ～海岸リサイクル大作戦～	宮崎県立日向高等学校 「日向市小さな小さな砂浜の会」 (佐保 太晟, 山本 栞, 太田 雄士)
奨励賞 (1点)	
先生も生徒も楽しめる英語教育	宮崎県立日向高等学校 「STR」 (黒木 詞未, 木下慎之介, 須藤 里穂)
努力賞 (2点)	
"逆さ"の学校 ～ICTと習熟度教育～	大分県立大分商業高等学校 高瀬 智慧
寂しい日常を変える頼もしい存在を貴方に	大分県立宇佐産業科学高等学校 西原 奈央
学校協力賞	
大分県立大分商業高等学校 (187件)	大分県立佐伯豊南高等学校 (139件)
新宮崎県立妻高等学校 (78件)	大分県立情報科学高等学校 (70件)
大分県立別府翔青高等学校 (59件)	宮崎県立都城商業高等学校 (37件)
愛媛県立今治北高等学校 (29件)	大分県立日出総合高等学校 (25件)
宮崎県立宮崎商業高等学校 (23件)	



■データで見るコンテストの概要

・応募者の学年構成

《応募全体》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)
個人応募	514	514	123	123	84	84	-	-	39	39	760	760
グループ応募	9	29	23	72	17	57	2	8			51	166
2人グループ	3	6	11	22	4	8					18	36
3人グループ	2	6	3	9	7	21					12	36
4人グループ	3	12	4	16	2	8	2	8			11	44
5人グループ	1	5	5	25	4	20					10	50
合計	523	543	146	195	101	141	2	8	39	39	811	926

《1次審査対象》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)
個人応募	442	442	106	106	81	81	-	-	28	28	657	657
グループ応募	9	29	17	51	14	42	2	8			42	130
2人グループ	3	6	9	18	4	8					16	32
3人グループ	2	6	2	6	7	21					11	33
4人グループ	3	12	3	12	2	8	2	8			10	40
5人グループ	1	5	3	15	1	5					5	25
合計	451	471	123	157	95	123	2	8	28	28	699	787

※混在(2組)の内訳
 ・1年1名+2年3名=4名
 ・1年1名+2年2名+3年1名=4名

《2次審査対象》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)
個人応募	17	17	3	3	6	6	-	-			26	26
グループ応募	2	7			5	15	1	4			8	26
2人グループ												
3人グループ	1	3			5	15					6	18
4人グループ	1	4					1	4			2	8
5人グループ												
合計	19	24	3	3	11	21	1	4			34	52

《最終審査対象》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)	(件)	(人)
個人応募	1	1	1	1	3	3	-	-			5	5
グループ応募					4	12	1	4			5	16
2人グループ												
3人グループ					4	12					4	12
4人グループ							1	4			1	4
5人グループ												
合計	1	1	1	1	7	15	1	4			10	21

※混在(1組)の内訳
 ・1年1名+2年3名=4名

・応募テーマの選択状況

《応募全体》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	172	166	122	54	514
	2年生	38	42	33	10	123
	3年生	22	39	15	8	84
	無記入	12	12	7	8	39
グループ	1年生		8		1	9
	2年生	9	5	8	1	23
	3年生	2	3	10	2	17
	混在			2		2
合 計		255 31%	275 34%	197 24%	84 10%	811 100%

《1次審査対象》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	160	150	99	33	442
	2年生	33	40	28	5	106
	3年生	22	39	13	7	81
	無記入	10	8	4	6	28
グループ	1年生		8		1	9
	2年生	7	5	5		17
	3年生	1	2	9	2	14
	混在			2		2
合 計		233 33%	252 36%	160 23%	54 8%	699 100%

《2次審査対象》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	8	8	1		17
	2年生	1	1	1		3
	3年生	1	3	2		6
	無記入					
グループ	1年生		2			2
	2年生					
	3年生	1		4		5
	混在			1		1
合 計		11 32%	14 41%	9 26%	0 0%	34 100%

《最終審査対象》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	1				1
	2年生		1			1
	3年生		1	2		3
	無記入					
グループ	1年生					
	2年生					
	3年生	1		3		4
	混在			1		1
合 計		2 20%	2 20%	6 60%	0 0%	10 100%

グランプリ

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

bathbam ～湯の花バス～

大分県立別府翔青高等学校 3年 片木 美優



以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるこHPで確認していただき、テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介機に役立つアイデア・サービス ③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内) bathbam ～湯の花バス～

発案のきっかけ (100字以内) 私以前別府竹細工伝統産業館に伺った際、竹細工の美しい織細工を見た。別府の名物である温泉と竹細工とコラボレーションし、別府をアピールできたいと考えた。

アイデアの特長 (100字以内) 温泉から採取された天然入浴剤「湯の花」と別府の伝統工芸品「竹細工」を組み合わせた。温泉の効能によるリラックス、使用後竹細工をリメイクして美しい商品ができ、それを最大限に活かすことができた。

以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割がれないようにしっかり貼り付けてください。

きっかけ
別府には「湯の花」という、明瞭温泉で採取された、湯中に溶けずに沈殿、あるいは析出して、温泉成分を集めてできた天然入浴剤がある。さらに、別府には、「竹細工」という伝統工芸品がある。
湯の花? 竹細工?

合体
いっそのこと合体させよう?

使用後リメイク
大(5cm)中(4cm)小(3.5cm)の3つのサイズあり! 大きさを合わせて加工してGOOD!

竹細工と湯の花を使うことの利点
竹細工...竹の清々しい香りリラックス、自分で加工して楽しむことができる。
湯の花...赤ちゃんからお年寄りまで、色々な人が使うことができる。無機塩類が皮膚のたんぱく質と結合して膜を作り、身体の熱を放散するため、入浴後の保湿効果が高く、湯冷めしない。また、皮膚や汗腺などの脂肪や汚れを乳化する。洗浄作用がある。

バリエーション
湯の花 竹細工
五つ編み 五つ編み
様々な種類があるよ!

＜効能＞ あせも、いんきん、うちみ、肩のこり、くじき、神経痛、しんしん、しもやけ、痔、たふし、たむし、冷え症、水虫、月経痛、リウマチ、かいせん。 [URL: yuno-hana.jp]

◆どんなアイデア?
別府の温泉から採取された湯の花と、別府の伝統工芸品である竹細工を組み合わせ、それぞれの良さを活かしたものだ。

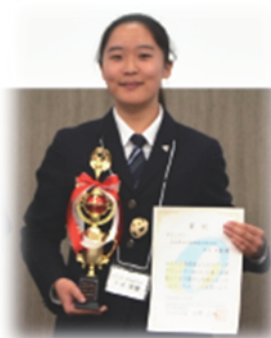
◆思い付いたきっかけは?
別府の名物である温泉と竹細工を組み合わせ、別府を今よりも外部にアピールできないかと考えたこと。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は?
苦労したことは、別府市竹細工伝統産業館様に「アイデアを実現できるか」「実現するためにどう改善すべきか」等を質問し、何度も行ったこと。
工夫したことは、竹細工の編み方や色のバリエーションを増やし、より竹細工の美しさを楽しむことができるようにしたこと。

◆発表会で特に伝えたかった特長は?
・湯の花の効能でリラックスできる
・使い終わったあと、自分でリメイクして竹細工の美しさを楽しむことができる

◆実現したらどんな社会貢献が可能?
別府の温泉の良さや竹細工の美しさを日本や世界に広め、別府のアピールを行うことで、別府に来る観光客が増えたり、別府のことを外に知ってもらえたりして貢献できると思う。

◆今後取り組んでみたいことは?
商品化にはまだ課題が多くあるので、湯の花を細かく溶けやすくしたり、適正価格を設定したりして、今よりも実現可能になるようにしていきたい。
(参加レポートより)



Bathbam～湯の花バス～
竹細工と湯の花で地域おこし

別府名物 湯の花とは...
別府市観光協会認定の天然入浴剤。温泉成分が豊富で、湯冷め防止効果も高い。入浴後の保湿効果が期待できる。無機塩類が皮膚のたんぱく質と結合して膜を作り、身体の熱を放散するため、入浴後の保湿効果が高く、湯冷めしない。また、皮膚や汗腺などの脂肪や汚れを乳化する。洗浄作用がある。

別府の名物といえば...
いっそのこと合体させよう?

命名!
Bathbam(バスバム)
Bath...風呂 Bom...竹(Bamboo)

早稲 Bathbamの試作品を作ることに...

作り方
湯の花をバスボムの型に入れる。
バスボムの型に湯の花を注ぎ込んでいく。
湯の花が固まるまで待つ。
湯の花が固まったら完成。

特徴
温泉の効能を楽しむ。
竹の美しさや香りに触れられる。
入浴後リメイク可能!

リメイク例
イヤリング、ネックレスペンダント、キーホルダー、ストラップ

まとめ
観光客が「別府といえばBathbam」と言えるくらい有名な商品にしたい。
日本にとどまらず、外国人観光客にも別府の温泉と竹細工という素晴らしい伝統工芸品を伝えたい!

(発表資料より)

大分県教育委員会教育長賞

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

西条市市之川産輝安鉱 ～市之川産輝安鉱の新しい価値を創造～

愛媛県立西条高等学校「商業研究部」（3年・村上千愛, 3年・近田愛海, 3年・佐伯風花）

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンテストで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介護に役立つアイデア・サービス ③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内)	西条市市之川産輝安鉱～市之川産輝安鉱の新しい価値を創造～
発案のきっかけ (100字以内)	西条市市之川産の輝安鉱は、とても希少なものですが、日本の人はおろか西条市の人ですら知らない人が多いのが現状です。そこで、私達は輝安鉱について知るべきだと思ったので、実際に市之川公民館で話を伺いました。次に、自分達で割らせていただいた輝安鉱を使い、幅広い年代に喜ばれるようなデザインのストラップを作りました。
アイデアの特長 (100字以内)	まずは、自分達が輝安鉱について知るべきだと思ったので、実際に市之川公民館で話を伺いました。次に、自分達で割らせていただいた輝安鉱を使い、幅広い年代に喜ばれるようなデザインのストラップを作りました。

以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割れないようにしっかりと貼り付けてください。

① 初めに、市之川公民館で輝安鉱についてお話を伺いました。輝安鉱から取れるしアメタルは、半導体チップや優勝カップなど、私達の身近なものに使われているということが分かりました。



(西条市市之川山坑口)

④ 市之川産についてのパンフレットと販売する時のパッケージを作成しました。パンフレットは分かりやすく、興味が惹かれるように図や色を沢山使いました。パッケージのデザインは、少しの言葉や図だけで、輝安鉱の良さが伝わるものになりました。

↓

② 実際に自分達が輝安鉱を割らせていただきました。輝安鉱を綺麗に取り出すことはとても難しく、何度も砕いてしまったりして大変でした。上手に取り出せた輝安鉱はとても綺麗で、達成感がありました。



(西条市市之川産輝安鉱)

⑤ 最後に、文化祭で販売しようと考えています。まずは、自分達と同年代の人をターゲットに輝安鉱について知ってもらおうと考えました。また、販売だけでなく実際に輝安鉱を割ったり、ストラップを作成する体験を実施したいと考えています。

↓

③ 自分達で割った輝安鉱を使い、幅広い年代に愛されるよう、デザインをみんなで考えストラップを作りました。ただ輝安鉱を入れるのではなく、ラメや造花などを入れかわいも、オシャレといった新しい要素を入れました。こうして、新しい輝安鉱の魅力を引き出しました。



(輝安鉱入りアクセサリーの一例)

(応募用紙より)



◆どんなアイデア？
西条市市之川産の輝安鉱をつかってストラップを作り、地域活性化を目指す。

◆思い付いたきっかけは？
西条市の輝安鉱を知ってもらいたいと思い、いちばん親しみやすいものと考えたところ、ストラップが良いなと思った。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？
一つ一つ作るのに、長い時間が必要なので大変だった。
また、本当に知名度が低いので、宣伝を頑張った。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？
西条市にも、世界で誇れるこんな素晴らしいものがあるということと、私たちの作品の素晴らしさ。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？
人口減少を防ぐ。
産業遺産への意識向上。

◆今後取り組んでみたいことは？
反省点があったので、それを改善しつつ、動画などを作成し、より簡単にわかりやすく知ってもらいたいと考えている。

(参加レポートより)

	商業研究部 輝安鉱班 西条市市之川産の輝安鉱の新しい価値を見つける ↓ 地域活性化！！	輝安鉱って何？	輝安鉱 ・強い金属光沢 ・人の爪程のやわらかさ ・きらきら銀白色に輝く
半導体チップ 自動車のバッテリー 優勝カップ	大型の輝安鉱 輝安鉱の結晶が 露出されているのは 愛媛県西条市 市之川山	世界13か国 42の博物館に展示	BUT!
西条市全然知らんけん	じゃあ、知ってもらうためには...? 	親しみやすいものなら 知るきっかけになるのではないかな？	ってなわけで...
ストラップを作ろう！！！！ 	作成★ 	完成 	

(発表資料より)



大分合同新聞社賞

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

多国籍レストラン ～Diversity 別府～

大分県立別府翔青高等学校 3年 日浅 優香

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。 ※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンテストで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介助に役立つアイデア・サービス ③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内) 多国籍レストラン ～Diversity 別府～

発案のきっかけ (100字以内) 国際文化都市別府はそこに住む人々の多様性が最も重要で貴重なかけがえのない「資源」であることと、私はその素晴らしい「人材」をどのようにしたら地域を活性化できるかを考えた。

アイデアの特長 (100字以内) 様々な国の料理を留学生自身のレシピで再現し、ふるまう事で異文化理解や交流に繋がると考えた。また、外国人との「言葉の壁」をなくし気軽にコミュニケーションがとれる場を作りたいと考えた。

以下に、作品について「具体的に」分かり易く述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割れないようにしっかりと貼り付けてください。

○きっかけ 私の住んでいる別府では、最近、ターバンを巻いた人や様々な言語を話す外国人をよく見かける。別府は「温泉のまち」に加え、多文化共生の「留学生のまち」になった。

↓? 別府市の地域資源は何だろう?
私は別府市役所総務戦略部の三代さんにお話を伺った。すると「人」こそが最も重要で貴重なかけがえのない別府の「資源」であるとお答え。私はこの素晴らしい「人材」の力で地域活性化できないか考えたことになった。

○別府の特長
外国人留学生の割合

外国人観光客の割合

出典: 別府市統計

○別府の諸問題
使用されていない空き家や空き店舗が廃校になった学校の校舎や体育館が手つかずのままになっている。
? 留学生やシルバー人材が協力して知的資源を生かすアイデアは?

多国籍レストラン

① 留学生の料理指導により、各国の珍しい料理を提供する
→ 海外の食材を別府の食材で補う

② 留学生とシルバー人材の方々の雇用場を確保できる

③ 外国人と気軽にコミュニケーションがとれる
→ 「言葉の壁」をなくす(翻訳機などの活用)
→ 留学生に別府の接客経験のあるベテランの高齢者雇いおもてなしマネージャー指導をしてもらう

④ ムスリムの人でも安全に食べられるように、ハラール認証食材を使用し、ベジタリアン・ビーガンなどのメニューを追加

○イベント
毎年一度定期的に世界各国の伝統舞踊などのイベントを開催する
→ 外国の文化を知り、異文化交流
→ 地域活性化に繋がる

・壁の装飾や椅子、置き物などを県産材である竹を使用することで付加価値を付けられる
→ 伝統工芸、竹産業のイノベーションを図る

・テーブルはカウンターと対面式を設け、留学生と気軽に話せる雰囲気をつくる

・テーブルには日常会話程度の外国語の例文、日本語に訳したメニューのレシピなどを備蓄しておく

・空いたスペースで語学を教える。レッスン500円で希望の国の語学レッスンを受けられるスペース設置
→ (メニュー例)

(応募用紙より)



◆どんなアイデア?

別府の地域資源である「人材」の力で、別府市をより活性化させる案として考えました。留学生と私たち市民が言葉や文化の壁を越えて気軽にコミュニケーションがとれる場所にしたいです。

◆思い付いたきっかけは?

別府の地域資源は何か考え、市役所の方のお話を伺い、参考にさせていただきました。多文化共生の街である別府を、さらに活性化させる案を考えました。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は?

伝えたいことが多過ぎて、4分間という短い時間で、どれだけ皆さんに自分の思いや考えを伝えられるか考え、先生方ご指導のもと、PowerPointや原稿を工夫しました。

◆発表会で特に伝えたかった特長は?

別府は外国人観光客や留学生の人数が増加傾向にあります。普段の日常生活で私たち市民が関わることは少ないと思うので、気軽に交流できる場を作りたいと思います。

◆実現したらどんな社会貢献が可能?

建物の内装や食材を県産材で賄うことで、地産地消につながると考えています。また、年齢や国に関係なく多くの方が集い、和気あいあいとした別府市になればと考えています。

◆今後取り組んでみたいことは?

資金調達も必要になるので、クラウドファンディング等を利用したいです。その為に、企業の経営など幅広い知識を身に付けたいと考えています。

(参加レポートより)

多国籍レストラン ～Diversity 別府～

別府市役所の三代さんの言葉
「人」こそが最も貴重な資源で、かけがえのない別府の「宝庫」である

外国人の割合
外国人観光客の割合
外国人留学生の割合

別府の諸問題
別府市役所総務戦略部の三代さん

多国籍レストラン
別府市役所総務戦略部の三代さん

多国籍レストラン
別府市役所総務戦略部の三代さん

(発表資料より)



大分大学経済学部 100 周年記念事業実行委員会委員長賞

選択テーマ：② 介護に役立つアイデア・サービス

これ一つ、どこでも誰もが安心

大分県立別府翔青高等学校 3年 三浦 里芳

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるほどHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介護に役立つアイデア・サービス 3. 地域資源の掘り起こしと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内) これ一つ、どこでも誰もが安心

発案のきっかけ (100字以内) 高齢化社会が進む中、熱中症による被害者を減らすとともに、認知症患者の居場所特定も行えたいなと思ったから。

アイデアの特長 (100字以内) 腰につけることで体温温度がわかる。さらにGPS機能を付けることで、居場所の特定ができ、迅速な緊急連絡や詳しい気象情報がわかる。

以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、剥がれないようにしっかりと貼り付けてください。
[GPS機能付きの腰につけるウェストバッグ]・・・ウェストバッグにすることで高齢者が簡単に着用できて忘れの可能性が少ない。

アイデアのもとになった問題点・今回の商品での解決策

- ・周りに迷惑をかけたくない人が増加している。⇒居場所や緊急時の連絡ができれば介護する人の安心感につながる
- ・避難指示が出ても避難しない人が多い。⇒非難しているか居場所の特定ができる
- ・年々気温が上昇して、熱中症患者が増えている。⇒水分補給の呼びかけを忘れずに呼びかける
- ・救急車を呼ぶ際、居場所を詳しく説明できない。⇒GPS機能を使うことですぐに場所を特定できる

類似商品としてキッズ携帯などがあるが、高齢者向けのアイデアに変更。

類似商品との違い・・・

- ・GPS機能で家族が居場所を見るだけでなく緊急時にも役立つ。
- ・緊急用の防災ブザーではなく、119番に通報される緊急通報ボタン。
- ・ポーチにして腰に付けることで、地面からの照り返し温度も含まれる体温温度が分かる。
- ・ケータイ電話は小さく忘れがちだが、ポーチの場合は大きいため忘れにくく着用しやすい。
- ・ケータイ電話のように荷物ではなく、ポーチになっているため飲み物など荷物も入れられる。

熱中症による救急搬送状況
平成30年4月30日～8月26日(速報値)

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
合計【人】	7	890	12,369	33,059	42,980	89,305
割合	0.0%	1.0%	13.9%	37.0%	48.1%	100.0%

熱中症による救急搬送状況
平成30年4月30日～8月26日(速報値)

	0～19歳	20～64歳	65歳以上
合計【人】	2,155.4万人	6,992.7万人	3,521.5万人
割合	17.0%	55.2%	27.8%

高齢者：満65歳以上の者

人口

- 0～19歳：2,155.4万人 17.0%
- 20～64歳：6,992.7万人 55.2%
- 65歳以上：3,521.5万人 27.8%

熱中症による救急搬送状況
平成30年(計54,220人)
平成29年(計26,702人)

お知らせ機能がある・・・

1. 警報や注意喚起などが耳に届きやすい。
2. 水分補給時間などを忘れずに伝える。
3. 1つ避難するべきなのかなを知る。

介護する人へのメリット

- ・居場所が分かる。
- ・安心できるため心配事が減る。
- ・見守る時間が減る。
- ・避難確認ができる。

介護される人のメリット

- ・雑仕事など好きなことができる。
- ・安心して外出できる。
- ・周りへ掛ける負担を減らせる。
- ・忘れずに持っていく。

メリット

(応募用紙より)



◆どんなアイデア？
高齢者を対象としたウェストポーチ。

◆思い付いたきっかけは？
祖母が畑で仕事をするのに、近くで見守ることができないことに加え、今年(2018年)は猛暑日が続いたこと。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？
データを使用することで、より分かりやすくなると思い、データを集めることに苦労した。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？
これからの社会では、高齢者が主になってくるため、高齢者を対象としたサービスが必要ということ。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？
介護する人はずっと側にいなくてよくなるし、介護される人も、自分の好きな畑仕事などができるようになる。さらに携帯会社に利益が生まれ、高齢者がお金を使うきっかけにもなる。

◆今後取り組んでみたいことは？
ボタン1つで119番への連絡ができるようなシステムをとってよいのか、消防の許可をとることができるように、いろんな対応策を考えて、緊急時により迅速な対応をすることができるようにしたい。

(参加レポートより)

発表のきっかけ

- ①高齢化が進んでいる・高齢者を介護する高齢者の増加
- ②全国高齢者による災害での熱中症患者の増加
- ③認知症の増加(認知地の狭小)
- ④認知症患者の増加

高齢化について

日本の総人口

高齢化率(65歳以上)

熱中症による気象指数

平成30年(計54,220人)
平成29年(計26,702人)

介護する人へのメリット

- ・居場所が分かる。
- ・安心できるため心配事が減る。
- ・見守る時間が減る。
- ・避難確認ができる。

介護される人のメリット

- ・雑仕事など好きなことができる。
- ・安心して外出できる。
- ・周りへ掛ける負担を減らせる。
- ・忘れずに持っていく。

商品の説明

腰につけるだけで体温温度がわかる。さらにGPS機能を付けることで、居場所の特定ができ、迅速な緊急連絡や詳しい気象情報がわかる。

商品名：温度表示・通知

①②

(発表資料より)



大分大学 COC+賞

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

観光客の満足度 UP 福岡市のお・も・て・な・し ～ゴミ箱編～

福岡雙葉高等学校ほか「男女共学」（2年・木村天音、2年・梅崎 萌、1年・吉田遥希、2年・大浦啓人）

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。 ※テーマの趣旨等、詳細はなるCONHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介護に役立つアイデア・サービス ③. 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内)	観光客の満足度UP 福岡市のお・も・て・な・し～ゴミ箱編～
発案のきっかけ (100字以内)	私たちが住んでいる福岡県は2019年度までに旅行者満足度を85%に引き上げることを目標にしています。しかし、昨年度は75.8%でした。現実と理想のずれを修復し目標を達成するためにどうすればいいかを学校の授業で話し合ったのがきっかけです。
アイデアの特長 (100字以内)	ゴミ箱はたくさんありますが、それを野外で使用するには問題点がたくさんあります。その問題点をどう解決し、そして埋もれている地域資源を活用するかを高校生ならではの観点から考えています。

以下に、作品について「具体的に」(「分かり易く」述べてください(形式自由)。 図やグラフ、写真などを貼付する場合は、剥がれないようにしっかり貼り付けてください。

「問題点の解決法」

- ① テロ対策…KDDIが開発したIoTゴミ箱の中の仕組みを使えばどんなものが入れたかを判別することができます。
- ② 衛生面…すでに商品化されているゴミ箱のなかにもスマートゴミ箱というものがあります。中につけられた機械によってどれだけのゴミがはいっているかをその場になくてもわかるためゴミがあふれることがありません。そして生ゴミが入られることがあります。生ゴミに限らず悪臭を解決するために日本の平岡産業株式会社が開発した特許技術を利用して製造された(消臭メッシュフィルター)を利用します。
- ③ 景観を崩す…その地域に適した色合い、模様等でなじみやすくします。
- ④ 家庭ごみの投下…ごみを入れる口の形を必要最低限の大きさにし、ゴミ袋を変えるための入り口は別で作り、鍵をかけ普段は使えないようにします。
- ⑤ コスト…コストには(1)ゴミ箱を作る費用(2)ゴミ箱を設置する費用(3)ゴミ箱のなかのごみを毎回回収する費用(4)ゴミ箱を回収する費用があります。
(1)(2)(4)のコストに関してはゴミ箱を作ることでの経済の活発化、ポイ捨てされたゴミを回収するためのコスト削減などから対応できます。このなかで一番コストがかかる(3)のコストについて私たちが考えた解決法を考えました。具体的な解決方法は後ほど書きます。
- ⑥ 需要…コカ・コーラシステムと東京大学学生サークル、環境三四郎及びアートファクトリー玄、株式会社三者の調査によって一般ゴミを捨てるゴミ箱の需要は明確です(<http://www.sanshiro.ne.jp/activity/07/h04/phase2.pdf>)

「(3)のコストの解決方法」

私たちが「ゴミ引き換えに福岡の隠れた魅力と出会いを提供するゴミ箱プロデューサー」広告付きゴミ箱を提案します。毎月一度ゴミ箱を置いている場所近くのお店から広告を掲載したいというお店を抽選で決めお金を払ってもらうことで広告を掲載します。そしてその期間の間は広告を掲載したお店が責任をもってゴミ箱を管理します。その時のお店の労力も先ほど紹介したIoTゴミ箱を使うことで必要最低限の労力でゴミ箱を管理できます。そして、でたゴミはお店が目の前になければ近隣のゴミ捨て場の管理人と話し合い捨てさせてもらうことで重いゴミを何十メートルも持ち運ぶ必要はなくなり、コストも削減できます。広告付きのゴミ箱では、広告を掲載するときのお金を目的とするのではなく、その期間のゴミ箱の管理をしてもらうことにあります。県で管理しなくてよい分ゴミを回収するコストがかからず、そして安い広告料にすることでどんなお店にも掲載できるチャンスがあります。そしてお店だけでなく、一部のゴミ箱は自治体が管理することで地域住民のために利用できる地域のイベントや個人の宣伝にも利用できます。

「埋もれた地域資源の活用」

私たちが考える埋もれた地域資源とは【人と特定の人が知らない情報】の二つです。
(一つ目)福岡県のなかでも福岡市は毎年人口が増えている地域です。しかし人口が増えることと反比例にコミュニティの規模が縮小している気がします。治安が悪くなるのは必然として、同じマンションに住んでいる人や隣に住んでいる人と交流がないことが一般的になってきました。他にも新しく引っ越してきた住民と交流の機会がなく、その地域の受け継がれてきた伝統を伝える機会がコミュニティの縮小で減ってきています。この問題をゴミ箱を使うことで解決します。先ほど述べた景観を崩すという問題点の解決方法としてその地域に適した色合い、模様等でなじみやすくする。といいましたが具体的にはゴミ箱の形や色を選択肢として用意することで地域の文化に合ったデザインを選んでもらいます。一から考えさせるのではなく複数の選択肢から選ぶことで、考えがまとまらないことや技術的に不可能なことでも何となく集まらないうえにいいという労力を防ぎつつも地域とのつながりを作り、ゴミ箱という共通の話題から交流が生まれます。
(二つ目)今の時代は簡単にインターネットに情報を載せられる時代です。ですがインターネットは受動的なものではなく主体的な道具だとも思っています。自分から情報を得ることとしては便利ですが、知らないものを多くの情報の中から得ようとするのは不可能に近いです。だから、じぶんの住んでいる場所の近くでも知らずに捨てられている情報がたくさんあります。そこで受動的な情報を捨てるものとしてゴミ箱が活用すると思います。ゴミ箱にのこる情報は自分が選ぶわけでも自分の好みに合わせて勝手にコンピューターが情報をあててくれるわけでもありません。だから、新たな発見を提供できるものとしても利用できると思っています。

「最後に」

私たちが考えるときに基準としたものはアイデアのインパクトよりも現実味を帯びているか、そして持続性があるかを重視しました。だから、すでに商品化されているものや開発された技術を組み合わせたものに自分なりのアイデアをつけ足したのになりました。取り組む時期が遅くなったこともあり一次選考までには具体的なコストの計算や3Dプリンタを使ってのデザインができなかったのでもそこで最終選考までに取り組み実現性を高めていきたいです。ですが、今回のコンテストによって授業で習ったデザイン思考や簿記の勉強などを使う機会がもたらえうれしく思っています。季節の変わり目で体調に気を付けなければいけない時期ですのでお体にお気をつけて採点ががんばってください。今回はこのような機会をつくってくださりありがとうございます。

(応募用紙より)

(発表資料より)



優秀賞

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

メリッダラケ！！ ～海岸リサイクル大作戦～

宮崎県立日向高等学校 「日向市小さな小さな砂浜の会」 (3年・佐保太晟, 3年・山本 葉, 3年・太田雄士)

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。 ※テーマの趣旨等、詳細はなるほどHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介護に役立つアイデア・サービス ③. 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内)	メリッダラケ！！～海岸リサイクル大作戦～
発案のきっかけ (100字以内)	世界有数のサーフスポットが市内にあるにもかかわらず、市民がその良さに気付いていないという現状を解決し、そのPRを兼ねて、資源を使った地域貢献がしたいと思ったから。
アイデアの特長 (100字以内)	メリットの多さとデメリットの少なさ。本来「ゴミ」として見られるはずの流木に新たな価値を見出し、製作物の利用でサーフタウンとしての知名度も上げることができる。

以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、剥がれないようしっかりと貼り付けてください。

○日向市の現状

市内に世界有数のサーフスポットがあることを市民があまり知らない
 ⇨
 きれいな海である反面、流木やビニール等の多くの漂着物がある

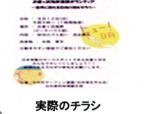

○最終目標

- 日向市民が世界有数のサーフスポットがあるという事の認知率100%
- サーフィンの祭り(イベント)を開催する
- サーフィンが有名ということで県内外の認知度を上げる

具体策(アイデア)


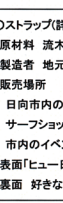
漂着物(流木・ゴミ)が溜まる → 漂着物(流木・ゴミ)集めくボランティア → サーフィンのストラップ製作(原材料:流木) → 製作物の販売・サーフィンのイベント開催 → 日向の海・サーフィンの認知度UP → サーファー・観光客の増加

実際に7月30日の日向市の祭りの中でチラシ配布を行い、8月12日に海岸清掃ボランティアを開催、約300人の方に協力していただきました！！多くの流木も集まりました。

実際のチラシ  ボランティア風景 

○ストラップ(詳細)

- 原材料 流木
- 製造者 地元企業
- 販売場所 日向市内のお土産売り場・サーフショップ・飲食店・市内のイベント等
- 表面「ヒュー日向」のロゴ
- 裏面 好きな言葉・名前の刻印

表面  表面 

◀メリット▶

1ゴミ(流木)を材料とすることで海岸清掃と製作費減少につながる
 3市民に清掃ボランティアに参加してもらうことで、海岸がきれいになるだけでなく市民に日向の海を誇りに思ってもらえる

2市内企業にストラップ製作を依頼することで地域企業の活性化
 4道の駅などで販売することで多くの人の目にも触れ、知名度UPできる

(応募用紙より)



◆どんなアイデア？
 流木を利用したサーフボード型のストラップの製作・販売などを通して、サーフスポットとしての日向市の認知度の向上を図る。

◆思い付いたきっかけは？
 日向市が良いサーフスポットであることを市民があまり知らないという現状と、海岸に漂着する流木が多いという問題点を解決したいと思ったこと。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？
 市役所・市民・企業にとってメリットのある企画を立案すること。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？
 市民ボランティア → 集めた流木でストラップ製作・販売 → 認知度UPによる観光客数の増加、という循環型の活動。この活動を継続させることで、日向サーフィンの認知度を高めることができる。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？
 サーフスポットの流木などの漂着物を減らすことで、さらにきれいな海にすることができ、サーフスポットとしての人気も高まると考えられる。また、市民が、日向市に日本有数のサーフスポットがあると認識することで、市のPRのあり方も、良い意味で変わってくると考えられる。

◆今後取り組んでみたいことは？
 サーフボード型ストラップの試作品製作や、ボランティアによる海岸清掃の定期的開催の定着。

(参加レポートより)

(発表資料より)



奨励賞

選択テーマ：① 楽しく分かりやすい学校教育

先生も生徒も楽しめる英語教育

宮崎県立日向高等学校「STR」(3年・黒木詞未, 3年・木下慎之介, 3年・須藤里穂)

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。 ※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

① 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介助に役立つアイデア・サービス 3. 地域資源の掘り起こしと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内)	先生も生徒も楽しめる英語教育
発案のきっかけ (100字以内)	5人メンバーの母が小学校教員で外国語活動を担当し、その教員が話さず聞く中で様々な課題点を見つけた。そこで、高校生の新たな視点から研究し、新しい英語教育の発展につながることを目的とした。
アイデアの特長 (100字以内)	生徒と先生との両方の対策があり、シンプルで、実際にアンケートなどで現在の問題点を掘り起こす対策も考え、より具体的な対策を講じている。

以下に、作品について「具体的に」分かり易く述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割られないようにしっかりと貼り付けてください。私たちの住む日向市では、小学1年次から、授業の中に外国語活動を取り入れている。早い段階から英語を学ぶのは、数多くのメリットがある一方で課題もある。そこで、課題へのアプローチを生徒側と先生側に分けて研究し、解決策をまとめた。

生徒側

研究内容① 日向高校生150人にアンケート!
Q 小学校の英語教育は現在役に立っていると思うか?
[はい] 70% [いいえ] 30%

しかし、[はい]と答えた人のうちには...
英語が嫌いになったり不安になったり、
日本語で英語を使わない、
ALTとのコミュニケーションがうまくない、
など!

① 私たちが考えた解決策①
健康観察と英語で行う。
具体的な内容 → 先生が出席番号の番の人に、「How are you?」と話せば、聞かずに「I'm sick」や「I'm fine」で自分の状態を答える。次に、①番の人は次に②番の人に同じ質問をし、②番の子が答える。これを③番から⑤番まで繰り返していき、最後は先生が「How are you?」と話せば、生徒全員が質問の1人目、答え方を見につける!!

② 先生側 (初めの日本人の先生のみ) から生徒側へ英語であいづつする
例) 廊下ですき通った時
先生 Good morning! と話したら、生徒 Good morning! と答える

③ 動作 → 英語で身につける力UP!!
小学生に単語だけを覚えさせて、中身にこだわらないので、日常のちょっとした動作と一緒に英語を覚えさせる。
例) 立ち上がる時 → Stand up!
座るとき → Sit down!
窓を閉める時 → Please close the window!
帽子を脱ぐ時 → Take off your cap!
⇒ その動作と英語以外の授業や行事時に継続的に取り入れる

先生側

研究内容② 様々な小学校13人の先生にアンケート!
Q 英語の授業をする上で不安なことはあるか?
⇒ 13人全員が「はい」と回答
Q では何が不安か?
・英語(発音や文法)に自信がない
・ALTとのコミュニケーションが取れない
・ALTの打ち合わせの時間がない
・英語での指示が1人では言いづらくない
・All Englishの授業に不安がある など!

⇒ どの先生も自分の授業に自信を持っていない!
ALTとのコミュニケーション不足
① 私たちが考えた解決策②
先生同士で互いに授業の良さを教え合う
日向市には、市庁舎別研究員2つのグループがあります。活発には、
① 外国語活動担当の教員がそれぞれの教員の授業を見る。
② 授業準備研究員でその授業の長所を話し合う
③ 研究協議会で互いの授業の内容で意見交換し合う。
④ 有益な情報を教壇へ持ち寄り、他の教員に報告する。

* 私たちが考えた活用の良さが思っていたより、英語が生徒に伝わるのが時に、時間を使いすぎることがある。
(※ 裏技は「Yes/No/Yes/No」のやり取りで意見があることが多く、
① 具体的で、
② ゲームの説明の良さを英語で説明し合う、 など)

② 私たちが自分でALTに頼らないリストを作成する
[対策] 私たちの関心「それならALTに頼らない内容を授業する!
例) 授業の進め方はどう? 出身国について など!
③ 1枚の用紙に英語でまとめてその学校オリジナルのルールを作成! → ALTに頼る
その回答を見て、ALTのコミュニケーションに役立てる!
⇒ ①、②の解決策を用いて授業やALTとのコミュニケーションの不安が解消される!!

(応募用紙より)



◆ どんなアイデア?
小学校の英語教育について、生徒側と先生側それぞれの課題点を見つけて、具体的な策を出し、リンクさせていけるようなアイデア。

◆ 思い付いたきっかけは?
メンバー全員、英語に興味があったのと、私たちの住む日向市が、小学1年次からの英語教育に取り組んでいることもあり、問題点を解決したいと考えたため。

◆ 作品に仕上げるまでの苦労や工夫は?
伝えたいことを上手く4分にまとめられるようにすることに苦労した。パワーポイントの色使いや字の大きさに気を付けた。

◆ 発表会で特に伝えたかった特長は?
早くからの英語教育で戸惑うのは生徒だけでなく、先生も一緒であるので、そこに着目し、先生の授業への不安やALTとのコミュニケーション不足を解消するために、オリジナルプロフィール作成や、授業の教え合いなどを提案したこと。

◆ 実現したらどんな社会貢献が可能?
1人1人の英語力を向上させることができる。

◆ 今後取り組んでみたいことは?
オリジナルプロフィールを作成し、いくつかの学校に導入して効果を確認する。
(参加レポートより)



現在の日向市 小学1年次から外国語活動を取り入れている	研究内容① 日向高校生150人にアンケート! 小学校の英語教育は現在役に立っていると思うか? [はい] 70% [いいえ] 30%	しかし、[はい]と答えた人のうちには... 英語が嫌いになったり不安になったり、 日本語で英語を使わない、 ALTとのコミュニケーションがうまくない、 など!	健康観察と英語で行う。 具体的な内容 → 先生が出席番号の番の人に、「How are you?」と話せば、聞かずに「I'm sick」や「I'm fine」で自分の状態を答える。次に、①番の人は次に②番の人に同じ質問をし、②番の子が答える。これを③番から⑤番まで繰り返していき、最後は先生が「How are you?」と話せば、生徒全員が質問の1人目、答え方を見につける!!
先生側 (初めの日本人の先生のみ) から生徒側へ英語であいづつする 例) 廊下ですき通った時 先生 Good morning! と話したら、生徒 Good morning! と答える	研究内容② 様々な小学校13人の先生にアンケート! Q 英語の授業をする上で不安なことはあるか? ⇒ 13人全員が「はい」と回答 Q では何が不安か? ・英語(発音や文法)に自信がない ・ALTとのコミュニケーションが取れない ・ALTの打ち合わせの時間がない ・英語での指示が1人では言いづらくない ・All Englishの授業に不安がある など!	⇒ どの先生も自分の授業に自信を持っていない! ALTとのコミュニケーション不足	先生同士で互いに授業の良さを教え合う 日向市には、市庁舎別研究員2つのグループがあります。活発には、 ① 外国語活動担当の教員がそれぞれの教員の授業を見る。 ② 授業準備研究員でその授業の長所を話し合う ③ 研究協議会で互いの授業の内容で意見交換し合う。 ④ 有益な情報を教壇へ持ち寄り、他の教員に報告する。
動作 → 英語で身につける力UP!! 小学生に単語だけを覚えさせて、中身にこだわらないので、日常のちょっとした動作と一緒に英語を覚えさせる。 例) 立ち上がる時 → Stand up! 座るとき → Sit down! 窓を閉める時 → Please close the window! 帽子を脱ぐ時 → Take off your cap! ⇒ その動作と英語以外の授業や行事時に継続的に取り入れる	① 私たちが考えた解決策② 先生同士で互いに授業の良さを教え合う 日向市には、市庁舎別研究員2つのグループがあります。活発には、 ① 外国語活動担当の教員がそれぞれの教員の授業を見る。 ② 授業準備研究員でその授業の長所を話し合う ③ 研究協議会で互いの授業の内容で意見交換し合う。 ④ 有益な情報を教壇へ持ち寄り、他の教員に報告する。	② 私たちが自分でALTに頼らないリストを作成する [対策] 私たちの関心「それならALTに頼らない内容を授業する! 例) 授業の進め方はどう? 出身国について など! ③ 1枚の用紙に英語でまとめてその学校オリジナルのルールを作成! → ALTに頼る その回答を見て、ALTのコミュニケーションに役立てる! ⇒ ①、②の解決策を用いて授業やALTとのコミュニケーションの不安が解消される!!	オリジナルプロフィールを作成し、いくつかの学校に導入して効果を確認する。 (参加レポートより)

(発表資料より)

努力賞

選択テーマ：① 楽しく分かりやすい学校教育

“逆さ”の学校 ～ICTと習熟度教育～

大分県立大分商業高等学校 1年 高瀬 智慧

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。 ※テーマの趣旨等、詳細はなるコンHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。	
1. 楽しく分かりやすい学校教育	2. 介護に役立つアイデア・サービス
3. 地域資源の掘り起こしと活用による地域創生・町おこし	
アイデア名 (30字以内)	“逆さ”の学校 ～ICTと習熟度教育～
発案のきっかけ (100字以内)	授業の復習として参考書を読むことも、文字では理解しがたく、クラス内で学力格差が生まれることが、「競争」より「コース」となっているため。情報化の将来と自身の未来を考えた思いから、進歩情報化の象徴であるスマートフォンを、自らに有効的に利用し、競争を減らす教育制度を一新の目的に逆さとしたフロンにしていることです。
アイデアの特長 (100字以内)	以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割がれないようにしっかりと貼り付けてください。
現状分析	資料「日本経済新聞」2010年10月7日より引用。 日本中韓の高校生を比較した財団法人「日本青少年研究所」(東京・新宿)の調査で、日本の高校生は4割以上が授業中に居眠りすると回答、4カ国で最も高い割合だ。またことが分かった。日本の高校生はノートはじめるものの積極的な発言に欠けるなど、授業への受動的な態度も目立った。(中略) 同研究所は「日本の高校生はゲームや携帯電話のメールで夜更かししており、授業への集中力が低下する傾向にある」と分析している。
導入するフロン	“授業”のような新たな学習と、ICT機器を利用して家庭で行い“宿題”のような復習や演習と、習熟度に分けて学校内で行う。 反転授業と少人数授業の合作。
フロン導入で発生するメリット	生徒の所属が学校教師の映像授業 理解度のミニテスト スマートフォンの利用で教育に伸びが認められることで、有用性のアピールにつながる！ 普及の遅れた情報機器に興味を持ち出している学生世代から、独自にスマートフォン・インターネットを利用することで、若年期からの情報リテラシーを身につけられる。 批判も集まる情報機器の有用性を、全世代にアピールができる。 個人への定着を進めることで、速度は遅えど「出来るようになった！」が自己肯定につながる。

(応募用紙より)



◆どんなアイデア？

最近発展している情報機器を用いた ICT 教育で、家でも授業を受けられる“反転授業”を導入する。加えて、少人数クラスを作り、習熟度で分けるアイデア。

◆思い付いたきっかけは？

自分が学校を休んだときに、授業に追い付かず、体調そっちのけで必死になり、自分として疲弊していたこと。中学が学力世界の極みであって、孤立を感じていたこと。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？

既にある教育体制を、大分、全国に導入するために、今の学生に何が必要なかを周りの人に聞いて回ったこと。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？

私たちの世代が大人として社会に出たとき、必要とされる素質を2つ挙げ、かつ、その素質を、このアイデアで成立させることができる、ということ。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？

情報化の更なる発展と、人間としての精神的な発展。学校を休んだとしても、自分の良いときに授業を見直すことができる。

◆今後取り組んでみたいことは？

家でも見ることができるよう、インターネット環境を自治体規模で備えること。

(参加レポートより)



(発表資料より)

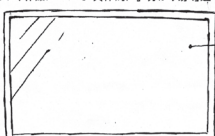
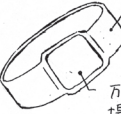



努力賞

選択テーマ：② 介護に役立つアイデア・サービス

寂しい日常を変える頼もしい存在を貴方に

大分県立宇佐産業科学高等学校 2年 西原 奈央

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンテストHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。	
1. 楽しく分かりやすい学校教育	② 介護に役立つアイデア・サービス
3. 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし	
アイデア名 (30字以内)	寂しい日常を変える頼もしい存在を貴方に
発案のきっかけ (100字以内)	稀にニュースで流れる高齢者の孤独死の記事を見て、寂しく死ぬよりも穏やかに過ごせる方法はないかと思ひ、此のアイデアを思ひ至りました。
アイデアの特長 (100字以内)	AIが搭載されており、会話を体感管理と学て安心と来感やかな日常を届けてくれます。会話が大好きなAIです。
以下に、作品について具体的に「分かり易く」述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割がれないようにしっかりと貼り付けてください。	
	41型で薄型の壁掛けでタッチパネル式のテレビで、壁にはアームが固定されており距離調節が出来る。調節する度にアームの音分が緩くならない特殊な部品を使う。
縦: 51.03cm 横: 90.60cm 対角線: 104.14cm 面積: 4,623.28cm	
	肌に優しいゴムで作られたリストバンドの様に見えるが、実は膨らんでいる所に脈をはかたり健康状態が分かるパッチが入っている。認知症の方はGPS搭載のリストバンドを別に用意する。
	万が一、認知症の方が介護施設を抜け出し徘徊している場合は、リストバンドに搭載されているGPSを使って、PCで居場所を管理出来る。
	笑顔 しゃべり出す 話すしかねば返事をし、話し相手としてコミュニケーションが沢山とれる。AI知能が搭載されている為、コミュニケーションを取る度に学習。不意な言葉を「痛い」とか「目かいて」という言葉を発していた場合は、その言葉と認知し「大丈夫でしょうか、どの部分が痛いですか」と話しかけ、機械が判断し、ヘルパーさんの控室に勝手にコールを鳴らしてくれる。
	液晶画面には、顔が映し出されている。コミュニケーションを取るために、細かい表情が画面に映る。また、高齢者から分りやすい様に鼻に触れると、番組やニュースが見れる。右頬はテレビ電話が出来る。左頬を触ればヘルパーさんがいる控室にコールが鳴るようになっている(誤ってコールを押す場合があるので、四秒か五秒の間を空けてコールが鳴る)
	この機械を動かすには、事前に顔登録と名前などの登録が必要。

(応募用紙より)



◆どんなアイデア？
AIを使って高齢者の方を介護、サポートするアイデア。

◆思い付いたきっかけは？
インターネットで、日本は深刻な超少子高齢化社会であると書かれた記事を見つけたのがきっかけ。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？
実際に高齢者の立場になって、もし自分がこうなったらこれがあれば凄く助かるな、と考えたり、機械の操作を簡単にできるようにしたところ。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？
実際に利用者の方と会話が出来るところ。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？
認知症予防、孤独死予防、医療費や介護の負担の軽減。

◆今後取り組んでみたいことは？
AIとは違った介護のアイデアを発案したい。

(参加レポートより)

AI介護 ～高齢者や認知症の方へのケア～	発表のきっかけ 日本は2025年に超少子高齢化社会に入ります 認知症や孤独死などの様々な問題 介護や医療の負担が重くなっていく	AIを使ったアイデア 介護施設 病院 ご家庭 広がる助け合いの輪
特徴 細かい表情 リストバンド テレビ型タブレット	対応のバリエーション 高齢者の日常生活 認知症や孤独死などの予防 医療費や介護の負担軽減	家族に... 認知症や孤独死などの予防 医療費や介護の負担軽減 少しでも優しく楽しく 頼もしい存在を貴方に
ご清聴ありがとうございました。		

(発表資料より)



その他

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

学習・体験型ツアー付き人材育成型商品 『これであなとも盆栽人』

愛媛県立土居高等学校 「情報科学部」 (3年・立川絢太, 3年・高倉銀河, 3年・前田陸也)

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。 ※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンテで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。	
1. 楽しん分けやすい学校教育	2. 介護に役立つアイデア・サービス
③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし	
アイデア名 (30字以内)	学習・体験型ツアー付き人材育成型商品 『これであなとも盆栽人』
発案のきっかけ (100字以内)	四国中央市は五葉松盆栽の日本3大産地の一つとして有名、敷居が高くネガティブなイメージが強いが、一度触れた盆栽の魅力に気付かず、観光ツアーで興味を持ち、盆栽文化の奥深さを感じてほしい。
アイデアの特長 (100字以内)	盆栽ツアーで知識と育て方をマスターし、盆栽の魅力を理解した人(五葉松マイスター)に商品(ミニ五葉松)を販売し、アフターフォローする。盆栽文化の後継者育成を目的とする人材育成型商品
以下に、作品について具体的に「分かりやすく述べてください(形式自由)」。図やグラフ、写真などを添付する場合は、割れないようにしっかり貼り付けてください。	
●観光甲子園で日本一を達成 全国的にも注目される活動 5年前から情報科学部(ビジネスコース)では、地元産産業を支える人材の育成を目的に、産・官・学・地域と連携し、「伊予水引」を後世に伝える活動を通して、地域の課題を解決するためのビジネスアイデアを提案してきた。昨年度の地域活性化コンテストでは、全国入賞4回、四国1位、県1位に輝いた。「高校生ビジネスプラン・グランプリ」(日本政策金融公庫主催)全国100入賞、「地方創生☆政策アイデアコンテスト」(内閣府主催)四国地方代表など。今年度は、「全国高等学校観光選手権大会(観光甲子園)」で(グランプリ)：国土交通省観光庁長官賞(全国1位)を受賞し、副賞(10万円)を西日本兼用で被賞を受けた宇和島市の立間小学校に寄付するなど社会貢献活動が評価され「四国中央市長賞」を授けられた。地元や県内をはじめ、最近では全国版で紹介されることも増えており、全国的にも注目される活動になり始めている。	
●五葉松の3大産地「赤石五葉松」 海外でも人気 四国中央市土居町の東赤石山(1,707m)一帯の岩場には、昔からヒメコマツ(赤石五葉松)が自生していた。広大な五葉松の原生林となっており、何万本となく自生する五葉松は葉色が鮮やかな緑色の縞縞は濃く、よくまっすぐ育ち、幹は早くから古さが現れ、盆栽には理想的な特性を持つことから日本国内はもちろん海外でも有名である。	
●地元特産「赤石五葉松」を活かした 人材育成型の商品 地元特産「赤石五葉松」を活かして、若い世代や女性をターゲットにした観光ツアーを企画し、様々な学習や体験を通して盆栽を身近な存在として感じてもらい、興味をもった人(マイスター認定)に「ミニ五葉松盆栽」鉢を販売する。(鉢+料金を含む)ただ販売するだけに終わらず、むしろ定期的なアフターフォローに重点を置いた商品販売システムを確立する。盆栽文化を支える人材育成につなげるという、今までに前例がない盆栽文化伝承を目的とする人材育成型商品である。定価2,980円(観光ツアー、材料代、実習代、昼食、盆栽鉢、販売後のアフターフォロー代、などすべて含む)。協力(赤石五葉松盆栽組合、観音館、土居文化会館、タビックスジャパン愛媛支店 など	
●世界的BONSAIチーム 日本の盆栽が人気 海外では「生きた芸術作品」として日本の盆栽人気が高まっている。盆栽は自然そのものがアートである。日本では失われてしまったが、ヨーロッパでは見直されている。今世界は盆栽ブームの真っ只中、BONSAI は日本が誇る伝統文化であるのに世界の流れに乗れない手はない、この機会を逃すと日本の盆栽は世界から取り残されてしまう。	
●知りきれない無限の魅力を秘めた 盆栽(BONSAI) 織田信長、徳川家光、明治天皇、伊藤博文、大隈重信、大隈毅、吉田茂、佐藤栄作、夏目漱石、正岡子規など、今の日本を築いてきた偉人たちに盆栽愛好家は数えきれないくらい多い。盆栽には私たちの知りきれない無限の可能性を秘めている。偶然の縁り逢いで生まれ、世界に2つとないのが盆栽。伝統文化、芸術、宇宙であるといわれるゆえである。	
●極端に偏った盆栽愛好家の年齢層 地元盆栽農家は後継者不足 若者と女性に魅力を伝える 盆栽の愛好家は60歳~80歳の男性が大部分を占め、極端に偏っている。そのなかでも、社会的に地位が高い方が多かった。逆に、若い世代や女性に興味を示した人がほとんどいなかった。国民的人気番組「サザエさん」に出てくる盆栽は、敷居が高く堅苦しいイメージがある。これが広く定着してしまったのかもしれない。でもこれでは近い将来、盆栽文化は存続が難しくなると思われる。若い世代や女性をターゲットにして、盆栽愛好家や盆栽後継者を増やさなければならぬと思う。今回の赤石五葉松の調査研究を通して、盆栽とも奥深く非常に魅力のなると感じた。盆栽の歴史や知識を学び、育て方をマスターできたからこそ、そのすばらしさを理解できたと思う。	
●スタートは「楽しく、おもしろい」体験ツアー。盆栽理解には「知識」「実践」学習ツアー、興味持ったら「盆栽」実行 困ったら「アフターフォロー」安心 学習・体験型の日帰りツアー1年前からは、土居文化会館で盆栽の基礎的な知識を学び、ひと通りの育て方をマスターする。午後は、観音館(日本庭園)に移り、総合芸術としての盆栽文化へ掛け軸(書道文化体験)、水引(地元開山石)、鉢(陶芸)、茶道(地元新茶家)、水引(おいらひらひら)について体験する。他に、地元盆栽園めぐり(観音館、原生林産地(赤石山)、盆栽たいそう(ダンス)、昼食(地元特産里芋の料理)なども実施する。好みの「ミニ五葉松盆栽」を鉢+プレゼントし、帰って育ててもらい、定期的に連絡を入れる。自分で育てていく疑問点が出たら、丁寧に質問に答える。販売後のアフターフォローサービスに力を入れる。リピーター、新顧客の掘り起しにつなげる。	

(応募用紙より)

(発表資料より)

都合によりやむを得ず審査会(発表会)を欠席したため、残念ながら受賞には至りませんでした。最終審査に残った10作品のうちの1つとして、ここで紹介します。

■ 審査講評

審査委員長 渡邊 博子（大分大学経済学部教授）

今回は、3つのテーマ（①楽しく分かりやすい学校教育、②介護に役立つアイデア・サービス、③地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし）のもと、4県 21校から 811件（926人）の応募がありました。参加された高校生、ご指導された先生方、保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。

グランプリは、片木美優さん（大分県立別府翔青高等学校）の「**bathbam～湯の花バス～**」でした。これは、別府の地域資源である温泉から採取される湯の花と伝統工芸品の竹細工を組み合わせた作品です。湯の花をバスバムのような固形物にして、それをカプセル状のあまり大きくない竹細工の中にいれます。まずは、それをそのままお湯にいれ湯の花を溶かす、その後は竹細工をアクセサリやキーホルダーにするなど自分なりのリメイクをしてもらうことを考えています。将来は、それを別府のシンボルとして日本や世界に広め、別府をアピールしたいと思っています。ありそうでなかったことを実際に形にしたこと、使ったら終わりではなく、おしゃれな二次使用も考えたことが高評価でした。

大分県教育委員会教育長賞は、村上千愛さん、近田愛海さん、佐伯風花さん（愛媛県立西条高等学校）の「**西条市市之川産輝安鉱～市之川産輝安鉱の新しい価値を創造～**」でした。西条市市之川産の輝安鉱をまず知ってもらうこと、そのためにそれを使用したストラップをおしゃれに制作、パンフレットの作成とともに、工夫したパッケージに入れて販売することも考えています。このストラップで地域活性化を目指し、文化祭などで販売しようと計画しています。同賞プレゼンターからは、課題を認識し、調査し、実際に形にしていたことやグループ全員の行動力が高く評価されました。

大分合同新聞社賞は、日浅優香さん（大分県立別府翔青高等学校）の「**多国籍レストラン～Diversity 別府～**」でした。別府に集う外国人観光客や留学生を貴重な「人材」＝地域資源としてとらえ、地域活性化のためには気軽にコミュニケーションが取れる場が必要であり、それをそれぞれの国の食事を提供するレストランとするアイデアです。同賞プレゼンターからは、美味しいものを食べることは幸せであり、それを使って地域の課題を解決したり地域を創成したりすることの発想がおもしろかったこと、クラウドファンディングなどを活用し実現させていこうとする姿勢が素晴らしいと高く評価されました。

大分大学経済学部 100周年記念事業実行委員会委員長賞は、三浦里芳さん（大分県立別府翔青高等学校）の「**これ一つ、どこでも誰もが安心**」で、熱中症の被害を減らし、高齢者を見守るためのウエストポーチです。高齢化が急速に進む中で身近な人を見守るため、社会状況や環境変化をとらえていること、データなどをしっかり集める一方で、温かくやさしい眼差しが感じられる点が評価されました。

大分大学 COC+賞は、木村天音さん、梅崎萌さん、吉田遥希さん、大浦啓人さん（福岡雙葉高等学校ほか）による「**観光客の満足度 UP 福岡市のお・も・て・な・し～ゴミ箱編～**」で、福岡訪問者が満足し、地域交流を深めるためのゴミ箱活用です。IoTなど既存の技術を用い、ゴミ箱に広告をつけることでコスト対策を考えるなど幅広い視点からの発想が評価されました。

上記の5作品をはじめ、受賞された皆さま、あらためて、おめでとうございます。審査委員会では、作品における「新規性」「独創性」「実現可能性」、そして「高校生らしさ」、つまり身の丈にあった発想でありながらも無限の可能性を秘めたものなどの点から評価させていただきました。また、入賞された作品からは、アンケートやインタビュー調査の実行、実際に現場に行くなどの「行動力」、何とかしようという「熱い想い」、どうすればこのアイデアが具体的に動くかという「事業運営力」などがひしひしと感じられました。多くの人たちに明確に適切に伝えるというプレゼンテーションは共通して素晴らしかったです。

このコンテストをきっかけに、地域や社会の問題、身近な人々の困りごとなどに気づき、それらが少しでも解決されていくことを願いつつ、次回もさまざまな観点からの多くの応募を期待しています。

大分大学経済学部 高大接続教育室
〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地
TEL&FAX 097-554-8527
E-mail kodai-s@oita-u.ac.jp
URL <http://www.ees.ec.oita-u.ac.jp/gp/>